

# とよた人材確保・育成強化プロジェクト

# キックオフ

# ミーティング



労働人口が減少する中、中小企業においても人材不足は大きな経営課題です。採用活動の見直しはもちろん、従業員の育成支援、定着率向上も視野に、長期的に「人が集まり活躍できる」組織への変革が必要となります。本セミナーでは、昨年度に「とよた人材確保・育成強化プロジェクト」に参加された市内企業の事例や、現在の社会状況や市場の変化などの共有を軸に、皆さまとこのような人材にまつわる課題について共に考える機会となります。

また、このような課題に前向きに取り組みたい市内企業の皆様とともに、面となって課題解決に挑むために実施する本年度のプロジェクトの内容などの説明会も同時に開催予定です。ご関心のある企業の皆様、ぜひお気軽にご参加ください。

2024. **7. 8** 月 14:00 - 16:00

参加費無料

定員30名

## 会場

豊田商工会議所

(住所: 愛知県豊田市小坂本町1丁目25)

## 対象

- ・ 豊田市内企業・団体の経営者や人事担当者
- ・ 豊田市内の支援機関

## 当日コンテンツ

- ・ 本事業の目的や背景の紹介
- ・ 人材にまつわる市場動向や、中小企業が抱える課題や悩みなどの共有
- ・ 昨年度参加した市内企業の取り組み事例の紹介と今後の展望について
- ・ 人材確保や育成の課題をテーマとした意見交換と課題抽出

## ゲスト講師

NPO法人G-net 理事 田中 勲  
(株)人と土 代表取締役

地域中小企業向けに社外人事部として採用戦略設計や若者との接点づくり、イベントを通じた採用力向上支援に従事。



## 昨年度取り組み事例 登壇企業

須藤建設工業(株) 営業部 (新卒採用担当)  
戸川 隆寛氏 出口 紗耶佳氏

豊田電気(株) 管理部  
芳賀 亮介氏 安藤 里実氏

SUDOH CORPORATION  
須藤建設工業株式会社

**TOYODEN**  
豊田電気株式会社  
Better Than Before



以下のような課題・悩みをお持ちの企業様におススメです!!

✓ 大手企業等と比較すると認知度がなく、予算が限られるなかで採用活動が上手くいっていない

✓ 人事または経営者単独で奮闘しているため、知見や経験が足りない

✓ 変化が激しい人材課題に関する知見の蓄積や試行錯誤をする機会がほしい

## お申し込み方法

7/8セミナー申込み切: 7/7(日)

7月8日のセミナーの申込みと、本プロジェクトのエントリーは、右記のQRコード、またはURLから申込みをお願いいたします。申し込み確認次第、セミナー当日のご案内や今後の詳細等、ご入力いただいたメールアドレス宛へご連絡させていただきますので、必ずご記入ください。

▶ 運営事務局 (NPO法人G-net: 058-263-2162/info@furusatokengyo.jp)

7/8セミナー  
申込フォーム



<https://forms.gle/6QRD-BgnKYuiiRn77>

本プロジェクト  
エントリーフォーム



<https://forms.gle/vpD-vyZiSBLMplLibo6>

# 今年度実施する取り組みについて

## 1 基盤となるサポート:企業別の個別コンサルティング

人材確保・育成にまつわる課題をテーマにした個別コンサルティングを軸に、各企業の課題や実施したいことに沿って、インターンシップや多様な人材活用、市内企業同士のコミュニティ参加などの実践機会も活用しながら、1年間担当コーディネーターが企業の人材にまつわる課題に対して伴走します。

今年度は  
6社限定で募集!

現状のヒアリング  
経営・人材課題抽出

コーディネーターによる  
個別コンサルティング(5回程度)

(相談テーマ事例)

- ・採用プロセスや媒体の見直し
- ・自社の魅力の洗い出しや可視化
- ・インターンシップなど若者との長期的な接点づくりの見直し
- ・若手や中堅スタッフの育成にまつわる課題抽出と施策検討

以下の②・③の  
実践機会にも  
挑戦できる

人材にまつわる課題に  
関する今後の方針検討  
や、改善・ブラッシュ  
アップ

## 2 若手人材採用に向けた取り組み:インターンシップ等設計・実践

長期的な戦略に基づき、新卒採用等の若手人材の確保や育成力強化を目指す中小企業向けのインターンシップ設計・実践の機会。

基本伴走(7月～)

- ・個別コンサルティング(複数回の打合せ)  
新卒採用・若手人材育成に関する課題や困り事の洗い出し  
インターンシップ等の設計相談
- ・実践機会に伴うインターンシップ設計セミナー参加

中小企業がインターンシップ等を活用するメリット

1. 自社の認知度の向上  
知名度や資金力では大手企業には及ばないとしても、インターンを活用することによって魅力発信可能
2. ミスマッチの防止・定着促進  
実際の業務や雰囲気を感じ取れることで、働く経験が十分でない若者も理解を深められる
3. 人材育成のノウハウ蓄積  
若者との定期的な接点づくりは社内での若者育成体制の構築に活用できる

### 【大学生対象】地域連携型インターンシップ(とよたシゴトリップ)

2週間(8/27～9/9)で、自治体と市内企業どちらも訪問・仕事体験することができる事前事後研修付の取材型インターンシップの設計・運営をサポート。

事前研修  
(1日)

市役所訪問  
(3日間)

企業訪問  
(1日1社・5日間)

事後研修  
(1日)



◀昨年度の様子  
左:事後研修  
右:企業訪問  
(経営者インタビュー)

【昨年度参加企業(8社・五十音順)】  
アイサク、SS、須藤建設工業、タケミ精工、  
豊田電気、内藤精肉店、藤本建設、三井屋工業  
【参加者】大学生21名

### 【小中高生対象】1日職場見学会

地域や子どもたちへ職場を開放することで、若者に向けた魅力発信・訴求方法の試行錯誤や、地域内での企業価値を高めるためのプログラムの設計・運営をサポート。



▼当日スケジュール例

- 10:00 企業・参加者の自己紹介
- 10:30 取り組み内容や業務内容
- 11:00 工事疑似体験や道具体験
- 12:00 昼食
- 13:00 働く機械への乗車体験  
水道管タイムカプセル
- 15:00 本日のまとめ/解散



【昨年度参加企業】碧洋管工  
【参加者】小学生6名・中学生3名・高校生1名(計10名)

## 3 市内企業の学び合い・情報共有の機会

人材確保や定着などの課題を意欲ある市内企業同士で学び合い、意見交換することで、解決の糸口を見つけ、実際の行動に繋がります。また、事務局が勉強会など活動の運営サポートに入ります。

7/8

本セミナーにて人材に関する課題や企業同士で検討したいテーマを抽出。

7月～

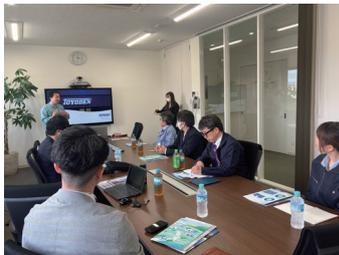
市内企業が定期的集まり、学び合いの機会を設定。また、人材に関する課題に対して、解決のための施策を検討・企画。

※コーディネーターのサポートあり

12月～

課題解決に向けた企画実施。  
来年度に向けて振り返りや改善点の洗い出し。

### ▼昨年度事業からの動き



昨年度は事業終了後に、須藤建設工業さんと、豊田電気さんの呼びかけにより、業界が異なる市内企業で、人材にまつわる課題に関する意見交換及び、双方の企業への見学会なども行いました。このような動きを今年度も推進していきます。

お問い合わせ

令和6年度 人材確保力強化支援業務委託「とよた人材確保・育成強化プロジェクト」  
【主催】豊田市(担当:産業部産業労働課) 【委託先】NPO法人G-net(担当:棚瀬)  
〒500-8844 岐阜県岐阜市吉野町6-2 プラザビル2階  
電話:058-263-2162/FAX:058-263-2164/メール:info@furusatokengyo.jp

詳細WEBサイト



豊田市  
Toyota City

挑戦の伴走者に、熱意のつなぎ役に。  
G-net NPO法人 G-net

※本事業は豊田商工会議所、豊田信用金庫との包括連携協定事業として実施しています。